

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



おくの晋治

区議控室：〒140-8715 品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。
ホームページ：<http://www.jcp-shinagawa.com/>

带状疱疹（ほうしん）ワクチン 予防接種費用の助成が7月開始

50歳以上・弱毒化生ワクチン5,000円/1回（1回接種分）
・不活化ワクチン 10,000円/1回（2回接種分）

- 対象者：50歳以上
- 助成額：
 - ①弱毒化生ワクチン
5,000円/1回
（1回接種分を助成）
 - ②不活化ワクチン
1万円/1回
（2回接種分を助成）
- 接種場所：区内契約医療機関

带状疱疹ワクチン
予防接種費用の
一部助成制度

带状疱疹ワクチン予防
接種費用の一部助成が7
月に始まりです。4月に
準備でき次第、予診票が
発送され予診票交付の受
付が始まります。

昨年11月14日の決算委
員会で、共産党の鈴木ひ



ろ子区議が求めていたも
のが早速実現しました。

带状疱疹（ほうしん）
とはどんな病気か？

带状疱疹は、子どもの
ときの水ぼうそうのウイ
ルスが体内の神経節に潜
伏し、過労やストレスな
ど免疫力が低下したとき
にウイルスが活性化して
発症。日本人の90%がウ
イルスを持ち、50歳から
発症率が高くなり、80歳

おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。現在2期目。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

までに3人に1人が発症 失明することもあります。すると言われています。耳にできるとハント症候群という顔面神経麻痺になり、顔面の症状の場合 神経痛になります。重症化すると視力低下や 激痛が何年間



も続き、一生残ることもあります。

帯状疱疹は、早期に気づいて、早期治療に持つていくことが必要です。できる限り早く抗ウイルス薬を投与して、痛みが強い場合は、ペインクリニックでの神経ブロックなど早期治療がとても大事です。

早期発見・早期治療が大事

そのために、帯状疱疹とはどういうものなのかということや、早期発見、早期治療の大切さを周知する必要があります。

帯状疱疹にならないように、2016年から生ワクチンが、2020年

からは不活化ワクチンの接種が可能になりました。

医師会からも助成制度をつくることが求められていました。

無料 生活・法律相談

(日時)

3月3日(金)

午後6時～8時

(場所)

おくの晋治事務所

(小山2-16-1)

ローズハイツ102号)

(電話)

おくの晋治事務所

03-3787-5425

区議会共産党控室

03-5742-6818

あらかじめ電話などのご予約をお願いします。

都心・品川低空飛行の羽田新ルート計画は撤回を

日本共産党